

## 私ができること

徳島県 KASMYS

私の出身は兵庫県芦屋市で、中学2年生の時に阪神淡路大震災で被災し、家は全壊の査定となりました。震災から27年が経ちました。私は徳島県で中学校の教員をしています。生徒たちには、離れた場所で起きた過去の大きな出来事だけで終わってほしくないと思っています。生徒たちの目の前には、実際に被災した私があります。そのため、震災発生からの私の生活や伝えたい思いを知ってもらうため、毎年1月17日に通信を発行しています。私がこれから会う人たちが、私の経験や思いを知ることで、防災・減災に対する意識を高め、命や人とのつながりを大切にする気持ちをあらためて強くすることができればという願いがあります。毎年この日に通信を発行することは、私ができることの一つです。

今回のランナーエピソード募集を見て、前述したようなことを伝えたいと思い、応募をしました。読んでいただいている方々には、このような思いをもって走る人がいるのだなと思っていただければ幸いです。こんな私からでも、思いをみなさんにつなぐ機会をいただけたことに感謝し、神戸を走りたいと思います。これも私ができることの一つです。

ランナーエピソード つなぐ～神戸を走る私から被災地へ～



KOBE MARATHON  
2022.11.20 SUN